

平成21年度9月補正予算の概要

□一般会計

総額 1,986,000千円

(単位：千円)

補正前	補正	補正後	補正額の財源内訳	
			特定財源	一般財源
214,411,000	1,986,000	216,397,000	1,986,000	0

*歳入予算の主なもの

(単位：千円)

主な内容

1 国庫支出金

1,555,181

地域活性化・経済危機対策臨時交付金	174,941
地域活性化・公共投資臨時交付金	609,995
駐留軍等再編交付金	266,333
安心こども交付金事業費補助金	45,919
補正予算債	243,200

2 県支出金

63,719

3 市債

350,100

*歳出予算の主なもの

(単位：千円)

1 (仮称)緑区合同庁舎整備事業

89,000

2 市税過誤納還付金

720,000

3 住宅手当緊急特別措置事業

304,810

4 保育所助成費

82,200

5 自然エネルギー等利用設備設置促進事業

19,800

6 地域商業活性化事業

89,000

7 都市計画道路等整備事業

142,922

8 消防車両購入費

45,100

9 津久井学校給食センター施設整備費

70,000

10 小学校屋内運動場改修事業

56,000

11 小・中学校校舎等整備事業

396,300

12 文化財保護管理費

12,800

13 公民館用地購入事業

141,000

14 職員給与費、議員報酬等経費

△ 380,910

(仮称)緑区合同庁舎の建設のための実施設計を行う
市内企業の業績悪化に伴い、中間申告で仮納付された法人市民税の還付金に不足を生じるため
離職者の住宅及び就労機会の確保のための支援を行う
待機児童解消のため、保育所を整備する事業者に対して整備費の一部を補助する
国・県の補助制度創設により、住宅用太陽光発電設備設置補助金の申請件数の増が見込まれるため
さがみはら商品券実行委員会が発行するプレミアム付き商品券の経費の一部に対し補助をする
都市計画道路相模大野線(第3工区)の用地取得のための経費
高規格救急自動車1台、小型消防自動車2台の更新を行う
津久井学校給食センター北側斜面の崩落現場の復旧工事を行う
老朽化した向陽小学校体育館の改修工事を行う
小・中学校のトイレ整備及び防球ネット等維持補修、小学校の太陽光発電設備設置工事を行う
国登録有形文化財「中村家住宅」を一般公開するための施設の改修等を行う
新磯出張所・公民館の駐車場拡張のための用地を取得する
人事院勧告による6月期の期末・勤勉手当の支給月数の暫定的な引き下げに伴うもの

*繰越明許費の設定

(単位：千円)

1 (仮称)緑区合同庁舎整備事業

89,000

2 津久井学校給食センター北側斜面整備事業

70,000

3 小学校屋内運動場改修事業

56,000

4 小・中学校トイレ整備事業

266,400

建設のための実施設計について、年度内での完了が見込めないため
工期に6か月程度を要し、年度内での完了が見込めないため
平成22年の夏休みに工事を実施するため
平成22年の夏休みに工事を実施するため

＊債務負担行為補正の主なもの

- 1 相模原市土地開発公社先行取得公共用地購入事業
 限度額（補正額） 820,000千円及びこの利子
 期 間 平成21年度から平成23年度まで
- 2 矢部駅踏切改良事業
 限度額（補正額） 440,200千円
 期 間 平成21年度から平成24年度まで

淵野辺公園拡張予定用地及び藤野分署移転用地の取得に伴い限度額を増額する

踏切の立体化工事のJ R施工範囲拡大による全体事業費の増額に伴い限度額を増額する

□国民健康保険事業特別会計（事業勘定）

総額

74,000千円

＊歳出予算の主なもの

（単位：千円）

- 1 一般事務費 48,200
- 2 出産育児一時金 26,400

制度改正に伴うシステム改修に要する経費

出産育児一時金の支給額を4万円引き上げる

□国民健康保険事業特別会計（直営診療勘定）

総額

11,000千円

＊歳出予算

（単位：千円）

- 1 一般事務費 2,000
- 2 医療用機械器具費 9,000

内郷診療所の往診用車両を更新するもの

内郷診療所の内視鏡システムを高精細画像を備えた内視鏡システムに更新する

□下水道事業特別会計（下水道勘定）

総額

268,000千円

＊歳出予算の主なもの

（単位：千円）

- 1 公共下水道整備補助事業 248,000

溝上大野台第601雨水管（1工区）、大野台地区雨水幹線（3工区）の整備工事を行う

＊繰越明許費の設定

（単位：千円）

- 1 公共下水道整備補助事業
 （大野台地区雨水幹線） 222,000

来年度工事の前倒し発注であり、工期を確保するため